

遠隔教育特講

第5講 学習目標のデザイン

久世 均(岐阜女子大学)

第5講 学習目標のデザイン

【目的】

授業設計の最初の段階で行う，学習目標の明確化について説明する．明確な学習目標の設定のあり方と，授業設計の検討すべき内容について考える．

【学習到達目標】

- ブルームの教育目標分類について，行動目標による例を取り上げて説明できる．
- ガニエの学習成果の5分類について，具体例を挙げて説明できる．
- 明確な学習目標について，具体的な単元において設定できる．

第5講 学習目標のデザイン

評 価 Evaluation		
統 合 Synthesis	個性化 Characterization	自然化 Naturalization
分 析 Analysis	組織化 Organization	分節化 Articulation
応 用 Application	価値づけ Valuing	精密化 Precision
理 解 Comprehension	反 応 Responding	巧妙化 Manipulation
知 識 Knowledge	受け入れ Receiving	模 倣 Imitation
認知的領域	情意的領域	心的運動的領域

4 観点と学力の3要素の関係

従来の4 観点	学力の3 要素
知識・理解	基礎的・基本的な知識・技能
技能・表現	
思考・判断	知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等
関心・意欲・態度	主体的に学習に取り組む態度

ガニエの5分類と学力の3要素の関係

ガニエの学習課題の5分類	学力の3要素
言語情報 : 物事・名称を記憶する	基礎的・基本的な 知識・技能
運動技能 : 体を動かして身につける	
知的技能 : ルールを理解し活用する	思考力・判断力・表現 力等
認知的方略 : 学び方を工夫する	
態度 : 気持ちを方向づける	主体的に取り組む態度

学習成果と目標行動の関係

	学習成果	具体例	目標行動
言語情報	名称や単語などの指定されたものを覚える	人の体に関する英単語を書きだすことができる	言う, 書く
運動技能	体の一部や全体を使う動作や行動	なわとびで2重跳びを5回以上連続でできる	行う, 実演する
知的技能	ルールや原理, 概念を理解して新しい問題に適用する	前置詞の後に置く代名詞の例を複数挙げるができる	区別する, 選ぶ, 分類する, 例を挙げる, つくりだす
認知的方略	学び方や考え方を意識して工夫・改善する	教科書を自分なりに工夫してノートにまとめることができる	採用する
態度	個人の選択や行動を方向づける気持ち	地球に優しい生活を心がけようとする	選ぶ, ~しようとする, ~しないようにする

課題

1. ブルームの教育目標分類について、行動目標による例を取り上げて説明しなさい。
2. ガニエの学習成果の5分類について、具体例を挙げて説明しなさい。
3. 明確な学習目標について、具体的な単元において設定しなさい。

第5講 学習目標のデザイン

【目的】

授業設計の最初の段階で行う，学習目標の明確化について説明する．明確な学習目標の設定のあり方と，授業設計の検討すべき内容について考える．

【学習到達目標】

- ブルームの教育目標分類について，行動目標による例を取り上げて説明できる．
- ガニエの学習成果の5分類について，具体例を挙げて説明できる．
- 明確な学習目標について，具体的な単元において設定できる．

遠隔教育特講

第5講 学習目標のデザイン

久世 均(岐阜女子大学)